

2019年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)

2018年7月31日

上場会社名 株式会社 富山第一銀行 上場取引所 東

コード番号 7184 URL https://www.first-bank.co.jp/

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 横田 格

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名)前田 央 TEL 076-461-3861

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円 %		百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	9, 125	△20.8	3, 112	△25.8	2, 287	△23. 4
2018年3月期第1四半期	11, 520 12. 3		4, 194	41. 8	2, 985	47. 4

(注)包括利益 2019年3月期第1四半期 4,732百万円(20.5%) 2018年3月期第1四半期 3,927百万円(一%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	34. 21	-
2018年3月期第1四半期	44. 63	-

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	1, 348, 479	105, 527	7. 5	1, 502. 76
2018年3月期	1, 356, 560	101, 264	7. 1	1, 439. 36

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 100,488百万円 2018年3月期 96,249百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2018年3月期	-	7. 00	-	7. 00	14. 00			
2019年3月期	-							
2019年3月期(予想)		7. 00	-	7. 00	14. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利	益	親会社株主に 当期純和		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%		円 銭
第2四半期(累計)	4, 100	△14.5	2, 800	△13. 7		41.87
通期	7, 100	△9. 6	4, 700	△12. 2		70. 28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 -社 (社名)-、除外 -社 (社名)-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	67, 309, 700株	2018年3月期	67, 309, 700株
2019年3月期1Q	440, 175株	2018年3月期	440, 175株
2019年3月期1Q	66, 869, 525株	2018年3月期1Q	66, 869, 968株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、株式市場等の状況変化等がありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3.	補足	資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益の減少により、前年同期比23億94百万円減少し91億25百万円となりました。

一方、経常費用は株式等売却損の減少等により、前年同期比13億12百万円減少し60億13百万円となりました。 以上の結果、経常利益は前年同期比10億82百万円減少し31億12百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比6億97百万円減少し22億87百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比80億円減少し1兆3,484億円となりました。貸出金は前連結会計年度末比150億円減少し8,152億円、有価証券は前連結会計年度末比84億円減少し4,512億円、預金等(譲渡性預金を含む)は前連結会計年度末比198億円増加し1兆2,116億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想について、2018年5月11日に公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位:日万円		
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)	
資産の部			
現金預け金	40, 662	55, 696	
商品有価証券	156	176	
金銭の信託	700	700	
有価証券	459, 709	451, 267	
貸出金	830, 332	815, 265	
外国為替	1, 173	1, 581	
リース債権及びリース投資資産	8, 104	8, 172	
その他資産	5, 149	5, 465	
有形固定資産	11,916	11, 775	
無形固定資産	990	959	
支払承諾見返	2, 495	2, 528	
貸倒引当金	△4, 829	△5, 109	
資産の部合計	1, 356, 560	1, 348, 479	
負債の部			
預金	1, 157, 752	1, 179, 624	
譲渡性預金	34,000	32, 021	
コールマネー及び売渡手形	30,000	-	
借用金	21, 189	19, 801	
その他負債	6, 648	4, 813	
役員賞与引当金	20	5	
退職給付に係る負債	750	706	
睡眠預金払戻損失引当金	127	117	
偶発損失引当金	91	80	
繰延税金負債	1, 385	2, 418	
再評価に係る繰延税金負債	834	834	
支払承諾	2, 495	2, 528	
負債の部合計	1, 255, 296	1, 242, 952	

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
資本金	10, 182	10, 182
資本剰余金	6,076	6, 076
利益剰余金	71, 508	73, 328
自己株式	△308	△308
株主資本合計	87, 459	89, 279
その他有価証券評価差額金	7, 470	9, 873
土地再評価差額金	1, 586	1, 586
退職給付に係る調整累計額	△266	△250
その他の包括利益累計額合計	8, 790	11, 209
非支配株主持分	5, 014	5, 038
純資産の部合計	101, 264	105, 527
負債及び純資産の部合計	1, 356, 560	1, 348, 479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(1 🗷 : 1/4/1/
	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
経常収益	11,520	9, 125
資金運用収益	4, 747	4, 708
(うち貸出金利息)	2, 381	2, 328
(うち有価証券利息配当金)	2, 357	2, 370
役務取引等収益	489	498
その他業務収益	3, 540	1, 214
その他経常収益	2, 743	2, 705
経常費用	7, 326	6, 013
資金調達費用	211	185
(うち預金利息)	206	180
役務取引等費用	301	299
その他業務費用	1, 050	1,877
営業経費	3, 402	3, 362
その他経常費用	2, 359	288
経常利益	4, 194	3, 112
特別利益	3	21
固定資産処分益	3	21
特別損失	2	1
固定資産処分損	2	1
税金等調整前四半期純利益	4, 195	3, 132
法人税、住民税及び事業税	1, 147	844
法人税等調整額	14	△24
法人税等合計	1, 162	820
四半期純利益	3, 033	2, 312
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 985	2, 287

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	3, 033	2, 312
その他の包括利益	893	2, 420
その他有価証券評価差額金	1, 139	2, 404
退職給付に係る調整額	△245	15
四半期包括利益	3, 927	4, 732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 815	4, 707
非支配株主に係る四半期包括利益	111	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

3. 補足資料

2019年3月期第1四半期決算説明資料

1.2019年3月期第1四半期損益概況(単体)

業務粗利益は、国債等債券関係損益の悪化により前年同期比31億52百万円減少し38億79百万円となりました。

一方、臨時損益は株式等損益の改善等により19億45百万円の増加となりましたが、経常利益は前年同期比10億29百万円減少の30億63百万円となりました。 四半期純利益も同じく6億84百万円減少の22億79百万円となりました。

(単位:百万円)

2019年3月期 第2四半期累計 期間業績予想 (6ヵ月間)(注2)

_				-	1
			2019年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比	2018年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)
経	常収益		7, 986	△ 2,491	10, 477
業	務 粗 利 益		3, 879	△ 3, 152	7, 031
	資 金 利 益		4, 484	△ 11	4, 495
	役務取引等利益		193	13	180
	その他業務利益		△ 798	\triangle 3, 153	2, 355
	(うち国債等債券関係損益)		(△ 791)	$(\triangle 3, 120)$	(2, 329)
経	費(△	7)	3, 239	△ 58	3, 297
	人 件 費(△	7)	1, 475	△ 23	1, 498
	物 件 費 (🗸	7)	1, 498	△ 55	1, 553
	税 金(△	7)	265	21	244
	般貸倒引当金繰入額① (△	7)	△ 120	△ 120	_
業	務 純 益		760	\triangle 2, 974	3, 734
コ	ア業務純益(注1)		1, 432	28	1, 404
臨	時 損 益		2, 302	1, 945	357
	うち株 式 等 損 益		2, 701	2, 428	273
	うち不良債権処理額② (Д	7)	360	367	△ 7
	うち償却債権取立益③		0	\triangle 25	25
	うち 貸倒引当金戻入益④ (貸 出 金 関 係)		_	△ 109	109
経	常 利 益		3, 063	△ 1,029	4, 092
特	別 損 益		20	18	2
税	引前四半期純利益		3, 083	△ 1,011	4, 094
法	人税、住民税及び事業税 (/	7)	826	△ 297	1, 123
法	人 税 等 調 整 額 (△	7)	△ 23	△ 30	7
匹	半期純利益		2, 279	△ 684	2, 963

3, 900

2, 700

※ 与信関係費用(①+②-③-④)
239
381
△ 142

- (注) 1. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額
 - 2. 2019年3月期第2四半期累計期間業績予想は、2018年5月11日に公表した予想値であります。

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

金融再生法ベースの開示債権は、前年同期末比で14億14百万円増加し112億25百万円となりました。

_							(単位:百万円)	(参考)	
					2018年6月末	前年同期末比	2017年6月末		2018年3月	末
破産	更生債権及	びこれ	らに準ずる	5債権	2, 962	239	2, 723		2, 6	71
危	険		債	権	5, 978	1, 281	4, 697		5, 2	75
要	管	理	債	権	2, 284	△ 107	2, 391		2, 3	69
	合		計		11, 225	1, 414	9, 811		10, 3	15
						_				
j	総与信に占め	る開示	債権額の割	合	1. 34%	0. 16%	1. 18%		1. 2	1%

- (注) 1. 計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する 各債権のカテゴリーにより分類しております。
 - 各債権のカテゴリーにより分類しております。 2. 同計数は、当行の定める「自己査定基準」に基づき、各時点で実施した資産査定結果による債務者区分を基にしております。

3. 自己資本比率(国内基準)

2018年6月末の自己資本比率(国内基準)は、連結で12.06%、単体で11.71%となり、いずれも高水準を維持しております。

2018年6月末

(単位:%、百万円)

2010年0万术	(十)5.	/0 , D /3 1)/
	連結	単体
(1) 自 己 資 本 比 率 (4)/(5)	12.06	11. 71
(2) コア資本に係る基礎項目	93, 798	89, 573
(3) コア資本に係る調整項目	767	713
(4) 自己資本 計(2)-(3)	93, 030	88, 859
(5) リ ス ク ア セ ッ ト	770, 938	758, 734

(参考) 2018年3月末

連結	単体		
11. 61	11. 25		
91, 576	87, 413		
792	735		
90, 783	86, 678		
781, 589	770, 416		

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

時価のあるその他有価証券の評価差額は、前年同期末比2億23百万円減少し、134億円の評価益となりました。

(単位:百万円)

(参考)

	2018年6月末			2017年6月末				
	時価	評価差額		時価	評価差額			
	ШСн		うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	421, 476	13, 400	22, 341	8, 941	402, 286	13, 623	20, 461	6, 838
株式	76, 531	11, 737	14, 750	3, 012	71, 721	11,832	13, 095	1, 262
债 券	125, 289	3, 947	3, 967	20	160, 895	3, 501	4, 444	942
その他	219, 656	△ 2, 284	3, 623	5, 908	169, 669	△ 1,711	2, 921	4, 633

	(9)	J /					
2018年3月末							
時価	評価差額	į					
甲丁皿		うち益	うち損				
429, 674	9, 948	21, 290	11, 342				
87, 533	12, 149	14, 714	2, 565				
125, 480	4, 051	4, 090	39				
216, 661	△ 6, 252	2, 485	8, 738				

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、四半期末の帳簿価額と時価との差額を 計上しております。

なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下の通りであります。

(単位:百万円)

(参考)

			2018年6	月末				2017年6	5月末	
	帳		含み損益			帳		含み損益		
	価	額		うち益	うち損	価	額		うち益	うち損
満期保有目的の債券	15,	613	566	601	34	19,	558	533	618	85

2018年3月末							
帳 簿	含み損益						
価額		うち益	うち損				
16, 173	565	609	44				

5. 預金・貸出金の残高等

預金等(譲渡性預金含む)残高は、より一層地域に密着した営業活動を展開いたしました結果、 前年同期末比226億4百万円増加し1兆2,122億66百万円となりました。

貸出金は、中小企業向け等の事業性資金及び個人ローン等のお借入ニーズに積極的にお応えして参りました結果、前年同期末比38億24百万円増加し8,267億37百万円となりました。

有価証券は適切なリスク管理の下、市場動向や投資環境を勘案のうえ株式・投信を中心に増加し、前年同期末比152億73百万円増加の4,391億35百万円となりました。

(1) 主要勘定末列	残高及び増減状況 だんしょう しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しょう	〔単	体〕	(単位:百万円)

						2018年6月末	前年同期末比	2017年6月末
預		Ś	仓		等	1, 212, 266	22, 604	1, 189, 662
	預				金	1, 180, 244	29, 582	1, 150, 662
	譲	渡	性	預	金	32, 021	\triangle 6, 979	39, 000
貸		E	Ц		金	826, 737	3, 824	822, 913
有	,	価	証		券	439, 135	15, 273	423, 862

(参考)
2018年3月末
1, 192, 204
1, 158, 204
34, 000
841, 734
447, 867

(2)消費者ローン残高 [単 体] (単位:百万円)

	(-) II 4 / (72 41: 4	\ I	(=
		2018年6月末	前年同期末比	2017年6月末
消	費者ローン残高	199, 336	254	199, 082
	①住宅ローン残高	180, 122	96	180, 026
	②その他ローン残高	19, 213	158	19, 055

(参考)
2018年3月末
199, 337
180, 277
19, 059

(3) 個人預り資産の残高

個人預り資産残高は、前年同期末比6億39百万円増加し1,005億47百万円となりました。

〔単 体〕 (単位:百万円)

	2018年6月末	前年同期末比	2017年6月末
個人預り資産残高	100, 547	639	99, 908
うち公共債	4, 275	△ 1,178	5, 453
うち投資信託	31, 525	△ 2,098	33, 623
うち年金保険	64, 746	3, 915	60, 831

(参考)			
2018年3月末			
	100, 191		
	4, 430		
	31,811		
	63, 948		